



糸魚川市立糸魚川小学校

学校だより 第8号

令和6年12月23日

TEL:025-552-0042 FAX:025-552-1304 E-mail:itosyo@itoigawa.ed.jp

(HP)<https://www.itoigawa.ed.jp/itosyo/>(携帯)<http://itoigawa.ed.jp/itosyo/otayori/i/>

一步を集めて大きな前進に

校長 富永 浩文

今日で、令和6年度2学期が終業となります。また、能登半島大地震で始まった令和6年辰年が、間もなく大つごもりを迎えます。この一年、「あたり前」の生活のありがたさを感じながら毎日を過ごしてきました。これまで、学校の教育活動にご理解、ご支援をいただきましたこと、大変ありがとうございました。終業式では、2学期を振り返り、子どもたちの成長を称賛しました。



心通い合わせて作ったXmas ツリー

日々の生活においては、子どもたちは自分の成長を実感することがなかなかできません。常に順風満帆ではな

く、行きつ戻りつ、徘徊したり、うろうろしたり、停滞したりすることもあります。失敗してしよげたり、時には心折れたりしたこともあるでしょう。でも、スピードは違いますが、皆ちよつとずつ成長しています。歩みを続ける限り、失敗は成功へとつながっています。

今学期、マラソン大会、わかばコンサートを始めとする学校行事や、わかば活動を始めとする各学年の活動がありました。363人の子どもたちが、勇気をもって一歩ずつ前に向かって進んできました。みんなで手を携えてつながり、支え合いながら進んできました。地道な一歩を集め、大きな前進につなげ、今に至りました。「一人ひとりの成長おめでとう」、「学校の成長ありがとう」と、ねぎらいの言葉を掛けてあげたいです。3学期、そして、来る年も、勇気をもって力強い一歩を踏み出してほしいと願っています。

保護者の皆様には、人と比べるのではなく、一人ひとりのこれまでの歩みを俯瞰しながら、成長を確かめ褒めていただければ幸いです。来る令和7年、そして、3学期が、子どもたち、ご家庭、地域の皆様、糸魚川小学校にとって、素晴らしい年になりますように、お祈りいたします。

アナログな生活を見直してみませんか

最近 SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）の社会への影響、子どもたちへの影響を懸念しています。命に関わる恐ろしい犯罪の多発、誹謗中傷といった人権侵害など、誰もが被害者にも、加害者にもなってしまう可能性のある危険で不安な社会です。ただ、今の生活は SNS 等のメディア利用無しには成り立ちません。子どもたちがそうした社会を、正しく、賢く、豊かに生きていくために、大人である私たちが身近な子どもたちへの啓発を行っていく必要があります。

冬休みが始まります。ぜひ、年末年始のいろいろな活動をいっしょに行いながら対話をする機会を大切にしてほしいと願います。子どもたちを褒めたり、ねぎらったりする中で、こうした SNS の問題についてもふれ、正しく、賢く、豊かに生きていく方法をいっしょに考えていただけるとありがたいです。デジタルに頼らず、温もりのあるアナログな生活を見直してみませんか。